

■ 出願資格

出願資格は下記の条件をいずれも満たしている者

- ① 学校教育における12年以上の課程を修了した者、または来日までに修了見込みの者。その他高等学校を修了した者と同等の学力を有すると本学院が認めた者。
- ② 修学目的が明確で、学費支弁に困難がない者。
- ③ 「日本語教育の参照枠」に基づく日本語能力
日本語学習時間が150時間以上で、日本語試験で指定のレベル以上を取得していることが目安となります。
 - ・ 4月期生（2年課程）：「日本語教育の参照枠」A1レベル以上
例）日本語能力試験（JLPT）N5以上、日本語 NAT-TEST 5級以上
 - ・ 10月期生（1年6か月課程）：「日本語教育の参照枠」A2レベル以上
例）日本語能力試験（JLPT）N4以上、日本語 NAT-TEST 4級以上

注：自国又は外国で刑法を犯した者および不法残留した者は出願不可。
要件を満たしていない場合は、当校へお問い合わせください。

■ 授業時間

午前クラス（9：00～12：30）

午後クラス（13：10～16：40）

■ 検定料

22,000円 出願書類提出時にお振込みください。なお検定料は可否にかかわらず返却はいたしません。

■ 当校の教育課程について

■ 進学2年課程

対象者	本課程は、主に海外からの留学を希望する学習者を対象としています。入学時の日本語能力は、「日本語教育の参照枠」におけるA1レベル程度を想定しています。学習者は、日本の高等教育機関（大学・専門学校等）への進学を目指して日本語を学ぶことを主たる目的とし、日本での生活や異文化理解に意欲を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を有する者を対象とします。
教育課程の到達目標	日常生活、学業、職場などの多様な場面において、ある程度複雑な話題についても相手の意図を理解し、自分の考えを適切に表現できる日本語運用能力を養うことを目標とします。

■ 進学1年6か月課程

対象者	本課程は、主に海外からの留学を希望する学習者を対象としています。入学時の日本語能力は、「日本語教育の参照枠」におけるA2レベル程度を想定しています。学習者は、日本の高等教育機関（大学・専門学校等）への進学を目指して日本語を学ぶことを主たる目的とし、日本での生活や異文化理解に意欲を持ち、積極的にコミュニケーションを図ろうとする姿勢を有する者を対象とします。
教育課程の到達目標	日常生活、学業、職場などの多様な場面において、より複雑な話題についても相手の意図を的確に理解し、自分の考えや意見を論理的かつ明確に表現できる日本語運用能力を養うことを目標とします。

■ 費用

進学2年コース 4月入学

項目	初年度	次年度	合計
入学金	55,000円	———	55,000円
授業料	726,000円	726,000円	1,452,000円
その他	148,500円	148,500円	297,000円
合計	929,500円	874,500円	1,804,000円

進学1.5年コース 10月入学

項目	初年度	次年度	合計
入学金	55,000円	———	55,000円
授業料	726,000円	363,000円	1,089,000円
その他	148,500円	74,250円	222,750円
合計	929,500円	437,250円	1,366,750円

*上記「その他」には教科書代・健康診断・校外研修旅行・日本語学校学生災害補償制度等の諸費用が含まれています。

*上記以外に国民健康保険料や寮費（入寮費等）が別途必要です。

*上記は税込み総額表示です。

■ 返金について

1. 選考料および入学金は、いかなる場合も返還いたしません。
2. 授業料その他の前納金については、未履行部分（未開始学期分）に限り返還します。
3. 既に履行された授業期間（学期途中を含む）の授業料は返還いたしません。
4. 返還に際しては、事務手数料として実費相当額（上限30,000円または返金額の20%のいずれか低い額）を控除します。

■ 入学までの流れ

	進学2年課程 / 4月入学	進学1年6か月課程 / 10月入学
選 考 試 験	前年度の9月中旬～10月中旬	3月中旬～4月中旬
書 類 提 出	前年度の11月中旬まで	5月中旬まで
入 管 書 類 提 出	本学院の審査後 12月上旬	本学院の審査後 6月中旬
審 査 結 果 通 知	2月末入国管理局からの発表	8月末入国管理局からの発表
入 学 手 続 き	3月上旬に学費等の費用を本学院に送金すると同時に振り込み確認書を送信する。振り込み確認後本学院から「在留資格認定証明書」「入学許可書」の原本を発送。	9月上旬に学費等の費用を学院に送金すると同時に振り込み確認書を送信する。振り込み確認後本学院から「在留資格認定証明書」「入学許可書」の原本を発送。
ビ ザ 取 得	3月中旬、出願者は日本大使館等在外公館へビザ申請	9月中旬、出願者は日本大使館等在外公館へビザ申請
来 日	ビザ取得後3月末から4月上旬	ビザ取得後9月末から10月上旬

■ 出願書類

1) 出願者本人の提出書類

- ① パスポートのコピー（保有者のみ。来日歴のある者は、ビザのページと出入国スタンプが押してあるページのコピーを必ず添付すること）
- ② 入学願書（指定用紙）
- ③ 最終学歴の卒業証書原本（卒業証明書）または卒業見込証明書
- ④ 最終学歴の成績証明書
- ⑤ 日本語学習歴の証明書または日本語能力試験等の合格証
- ⑥ 写真（3cm×4cm）6枚（内1枚は入学願書に貼付）
- ⑦ 戸籍謄本等のカラーコピー（申請者の出生地が証明できるもの） 中国は、戸口簿表紙を含む全ページコピー

- ⑧ 在職者は在職証明書または事業証明書或いは、登記簿謄本（自営業者）

II) 経費支弁者の提出書類

1) 経費支弁者（原則三親等以内の親族であること）が日本以外にいる場合

- ① 経費支弁書（指定用紙、実印捺印、自筆）
- ② 経費支弁者と出願者の親族関係証明書（戸籍謄本または 親族関係公証書〈中国のみ〉）
- ③ 戸籍謄本等のカラーコピー（家族全員のものが必要）中国は、戸口簿表紙を含む全ページコピー
- ④ 預金残高証明書
- ⑤ 3年分の入出金明細書又は預金通帳のコピー又は資金形成説明書
- ⑥ 3年分の収入証明書、納税証明書
- ⑦ 在職証明書または営業許可証等か登記簿謄本（自営業者）
- ⑧ 誓約書（指定用紙、実印捺印、自筆）

2) 経費支弁者（原則三親等以内の親族であること）が日本にいる場合

- ① 経費支弁書（指定用紙、自筆）
- ② 経費支弁者と出願者の親族関係証明書する書類（戸籍謄本または 親族関係公証書〈中国のみ〉）
- ③ 預金残高証明書
- ④ 3年分の入出金明細書または預金通帳のカラーコピーまたは資金形成説明書
- ⑤ 在職証明書、または事業証明書或いは、登記簿謄本（自営業者）
- ⑥ 住民票（同一世帯に属する者全員）、または外国人登録原票記載事項証明書（経費支弁者が在日外国人の場合）
- ⑦ 3年分の所得・課税証明書
- ⑧ 誓約書（指定用紙、自筆）

3) 経費支弁者が出願者本人の場合

- ① 経費支弁書（指定用紙、自筆）
- ② 預金残高証明書
- ③ 3年分の入出金明細書または預金通帳のカラーコピーまたは資金形成説明書
- ④ 在職証明書または営業許可証等か登記簿謄本（自営業者）
- ⑤ 3年分の収入証明書、納税証明書
- ⑥ 本人の誓約書（指定用紙、自筆）
- ⑦ 保証人（原則三親等以内の親族）の誓約書（指定用紙、自筆）

注意

ここに記載している書類はあくまでも目安です。詳細は本学院事務局にお問い合わせください。出願者の国籍、個人的条件によってより簡易な書類のみで申請できる場合や、更に追加書類の必要な場合もあります。

具体的な書類の記入・準備の仕方は別紙「出願書類説明書」を必ず参照下さい。

■ 入学選考について

出願書類に基づく書類選考および面接を実施します。

面接は本人のみを対象とし、日本語による質疑応答または通訳を介した面接を通じて、日本語能力・コミュニケーション能力などの観点から、総合的に留学生としての適性を判断します。日本語試験を含む学力確認を行う場合があります。

■ 学校生活について

■ 寄宿舍

本学院では、学生が安心して日本での生活を送り、学業に専念できるよう、寄宿舍（学生寮）を設けています。入学後、修学期間中は原則として寄宿舍での生活を必須とし、生活指導体制のもとで共同生活を通じた自立性と協調性を育みます。

寄宿舍には、家具・家電・Wi-Fiなどの生活設備が整っており、通学や生活に便利な環境を整備しています。

入寮時には入寮費、6ヶ月分の寮費および6ヶ月分の水道光熱費をお支払いいただきます。

部屋のタイプ	入寮費	寮費 (6ヶ月)	水道光熱費 (6ヶ月)	合計 (税込)
1人部屋	44,000円	150,000円	48,000円	242,000円
2人部屋	44,000円	135,000円	48,000円	227,000円
3人以上	44,000円	123,000円	48,000円	215,000円

入寮から6ヶ月以降の寮費および水道光熱費は、毎月のお支払いとなります。

部屋のタイプ	寮費（1ヶ月）
1人部屋	25,000円
2人部屋	22,500円
3人以上	20,500円

■ 資格外活動（アルバイト）について

日本入国時に「資格外活動許可（アルバイト許可）」を申請した場合、許可内容が在留カードに記載されます。この許可により、授業のある期間は週28時間以内、長期休暇（夏休み等）の期間は週40時間以内の範囲でアルバイトを行うことができます。

本学院では、入校後2か月間を日本での生活や学習に慣れるための準備期間と位置づけています。そのため、アルバイトの開始は入校から2か月後としています。学業および生活の安定を優先し、十分に日本語力と生活習慣が整ってからアルバイトが開始できます。

■ 日本での生活費について

日本で生活するために必要な費用は、1か月あたり約8万円～9万円程度が目安です。

この金額には、住居費・食費・交通費・通信費など、日常生活に必要な経費が含まれます。

なお、アルバイトによって得られる収入もおおむね同程度ですが、学費や長期的な生活費をアルバイト収入のみで賄うことはできません。

したがって、留学生生活を安定して送るためには、入学前に十分な資金準備を行う必要があります。

■ 学校について

■ 学校名称および所在地



岐阜県大垣市南一色町593-14

TEL:0584-71-9455

養老鉄道 室駅から徒歩5分、JR大垣駅から徒歩20分。
徒歩圏内には大型商業施設もあり大変便利な場所にあります。

■運営会社

株式会社Mirait Japan

■沿革

2018年8月	日本語学校開設に向けて株式会社Mirait Japan設立
2020年4月	法務省告示日本語教育機関として、大垣市林町8丁目1416-4に開校
2025年5月	教育環境の拡充を目的として、校舎を大垣市南一色町593-14に移転
2025年10月	各種学校として岐阜県知事認可取得